

「中和抗体カクテル療法」のご案内

都立大塚病院では、新型コロナウイルス感染症の重症化を予防するため、地域の医療機関（※）等からの紹介に基づき、中和抗体カクテル療法（ロナプリーブ点滴静注療法）を行っています。新型コロナウイルス感染症の重症化リスク因子があるなど以下の条件に該当する方でこの治療を希望される方は、まずはかかりつけ医の先生にご相談ください。

（※現在は主に豊島区・文京区内のクリニックの先生方からのご紹介を受け付けています）

【対象者】次のいずれにも該当する方

- 依頼日時点で新型コロナウイルス感染症の発症日から5日以内
- 酸素投与を要しない軽症の患者
- 重症化リスク因子（50歳以上、肥満（BMI25 kg/m²以上）、I型又はII型糖尿病、慢性肝・肺・腎疾患、心血管疾患、免疫抑制状態）を少なくとも1つ以上有している方

留意点

- ✓ 入院希望日の前日正午までに主治医の先生から当院の緊急診療依頼直通電話でご連絡ください。病床使用の状況等によっては、お引受けできない場合がございます。受付は平日の月～木曜日（金～日曜日及び休前日は休止）となります。
- ✓ 来院・退院時は、公共交通機関は利用しないでください。徒歩や自転車、自家用車など、自力での来院・退院が難しい方は、民間救急車（自己負担なし）を利用することもできますので、入院希望のご連絡をいただく際にその旨を併せてお申し付けください。
- ✓ 入院日は、主治医の先生から当院にご連絡をいただいた日の翌日となります。入院期間は1泊2日です。（退院後は原則として自宅療養となります）
- ✓ 入院のご案内については、主治医の先生からご連絡をいただいた当日に、当院から患者さんご本人に電話でお伝えいたします。